

千葉 ライフ・ライン ニュースレター No.145

【発行】千葉県テレビ伝道協力会
〒260-0021 千葉市中央区新宿2-8-2
CCCビル 「千葉ライフ・ライン係」
TEL 043-247-3058 FAX 043-247-3072
E-mail: info@chiba.life-line.tv
ホームページ <http://chiba.life-line.tv/>
郵便振替：00110-8-579669

【協力】財団法人 太平洋放送協会(PBA)
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台
2-1 OCCビル
TEL 03-3295-4921 FAX 03-3233-2650
E-mail: mail@pba-net.com
ホームページ <http://www.pba-net.com>
でんわ世の光 03-3291-9061

福音のためなら

ウェスレアン・ホーリネス教団 野田キリストめぐみ教会 川崎 豊

「福音のためなら、わたしはどんなことでもします。
それは、わたしが福音に共にあずかる者となるためです。」(ローマ 9:23)

私は北海道の酪農の盛んな開拓農家に生まれました。クリスチャンホームで日曜日は教会に行くのが楽しみでした。私が回心したのは14歳の時でした。その前後霊的な渇きが強く、当時ラジオで流れていた「世の光」「ホレンコアワー」「預言の声」などのラジオ番組を熱心に聞き、聖書の通信講座も受けました。採点が返って来るのが楽しみでした。町にはキリスト教書店がありませんでしたので、世の光の印刷物に広告している信仰書を購入して読み漁りました。やがて献身して神学校に行くときはその時購入した書籍のみを持って寮に入ったことを覚えています。

私はテレビ等の映像に興味がありました。紙芝居、絵話、スライド、八ミリ映写機、オーバーヘッド、ビデオプロジェクターと時代と共に伝達の機器は変わっています。今日ではインターネットの動画サイトで諸教会の礼拝が放映されています。それを用いて礼拝している教会もあります。CGNTVというキリスト教専門チャンネルも数万円の初期投資で見ることが出来ます。

それらを見て思うことは「良質の内容を持った番組」を提供することの大切さということです。子供から高齢者まで見ています。その点「ライフ・ライン」は子供向けではありませんが清潔感、誠実感を漂わせ、分かりやすく福音の真髄をお茶の間に届けようという熱意が伝わってきます。私は自動的に毎回録画できるように機器を設定しています。そして教会の信徒研修会等で時々使用させて頂いています。(PBAがDVDを格安で販売もしている)

確かに現代社会においてテレビ伝道は意味があります。しかしこの伝道には大変お金がかかることも事実です。自分の教会の伝道費を捻出するのも大変だという教会もあることでしょう。しかし不定期でも特別でも覚えて献金することも出来ます。数人の富豪者の支えによって番組が作られるケースもあります。しかしそれは長続きしません。諸教会の祈りと信徒一人一人の持続的な捧げものが何よりです。この番組を千葉県の全教会で支え続けて行こうではありませんか。

祝福を祈ります。

お茶の間に福音！

チバテレビ土曜あさ7時、心をいやす30分「ライフ・ライン」

ご家族でお楽しみ下さい。